



# 建交労

2024年夏季闘争推進ニュース

## 第26回定期大会まで23日間 全国の奮闘で拡大数1,500人に到達

2023年度の組織拡大は、8月7日現在「新結成6組織55人、組織内104組織1,445人」で計1,500人に到達しました。2015年度（2015年9月～16年8月末）以来の成果です。全国の仲間の奮闘に心から敬意を表します。引き続き各職場・地域で労働組合運動を展開し、一人でも多くの仲間を迎えましょう。結成25周年の節目となる第26回定期大会を成功させましょう。未報告組織は早急に中央本部へお知らせ下さい。またデータベースへの入力も徹底して下さい。

2023年度9月～ 組織拡大数		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	計
新結成	組織数	0	2	1	0	0	2	1	0	0	0	0	6
	拡大人数	0	25	1	0	0	12	17	0	0	0	0	55
組織内	全体組織数	22	30	25	29	23	21	30	31	31	22	22	286
	組織数(重複除く)	22	20	10	10	7	5	7	10	5	5	3	104
	拡大人数	70	75	49	222	222	245	198	180	89	52	43	1,445
組合員拡大合計人数		70	100	50	222	222	257	215	180	89	52	43	1,500

## 2024年原水爆禁止世界大会 建交労交流会に20名参加

建交労は2024原水爆禁止世界大会（8月4～6日・開催地：広島市）に併せ、5日夕方、ホテルメルパルクで建交労全国交流会を開催しました。

地元・広島県本部や世界大会に参加した各地の仲間など20人余が参加しました。今回の交流会には広島「黒い雨」第2次訴訟原告団の岡久郁子団長より『「黒い雨」に遭った者全員に被爆者認定を』をテーマに裁判闘争につ



いて報告を受けました。報告後、山田昭夫県本部書記長から闘争支援のカンパが手渡されました。参加者による交流では参加した仲間ひとりひとりが自己紹介や世界大会に参加した感想などをひとつひとつ述べていきました。広島に初めて来た仲間たちもあり、核兵器廃絶と恒久平和を求めた運動に確信を抱き、各地に持ち帰り運動を起こしていきたいなどといった内容の意見も多く寄せられました。